

総探「教科と探究のつながりについての講話」を実施しました！

5月11日（水）6校時「総合的な探究の時間」で、高校1年生・2年生を対象とした、「教科と探究のつながり」についての講話を実施しました。視聴覚室での対面講演とTeamsによるオンライン配信を行い、生徒は視聴しながら学習しました。

長崎東中高生の目指すWWL7の資質・能力は、探究の時間だけではなく、学校のカリキュラム全体で育成していくものです。また、新教育課程に向けて、大学入学共通テストでは、知識を暗記するだけでなく、自ら考えて解答を導き出す探究型の問題も出題されており、探究学習によって身につける資質・能力がますます重要視されつつあることが分かります。そこで、生徒が各教科と探究のつながりについて理解を深められるよう、昨年度に引き続き今回の学習が企画されました。

生徒たちは、授業で扱っている内容を探究の視点で捉えなおしながら、「読解力・分析力・表現力を様々な教科で鍛えていくこと」「複数の資料を関連付ける思考力を身につけること」「知識を学ぶだけでなく知識を活用すること」などの重要性について学んでいました。



高校1年生 探究ベーシック

高校1年生では、それぞれの教科でSDGsの学びを深めたり、探究スキルを伸ばしたりする単元があり、それを「探究ベーシック」と位置付けて学習しております。今年度の予定は以下のとおりで、詳しくは該当学年のteamsにて提示しております。これからの探究学習のヒントとなる学習が様々な場面で登場します。

教科	内容	関連するSDGs番号
国語	「羅生門」と湯浅誠「貧困は自己責任なのか」を読み、「羅生門」のテーマとなる「エゴイズム」を現代社会の視点で考える。また、その解決策について個人・グループで考え、内容をまとめる。	1・2・3・4 10・16
歴史総合	1学期は「近代化と私たち」のなかで前近代社会後期から、国民国家の成立、帝国主義の展開期を学習する。2学期は「国際秩序の変化や大衆化と私たち」のなかで、第一次世界大戦・第二次世界大戦をとおり、「近代」から「現代」への転換期を学習する。3学期は「グローバル化と私たち」のなかで現代社会の諸問題について学習する。全体を通して諸課題の発生から展開を歴史的に考察し、SDGsに関連づけた学習をおこなう。	全て
地理総合	1学期は地形の成り立ちを学習する中で、特に火山の分布と地震発生のメカニズムについて理解を深める。2学期は気候の学習を通して、特に洪水や台風、高潮など自然災害発生のメカニズムを知り、1学期の学習内容と連動させて、総合的に世界の環境問題や日本の災害と防災・減災の取り組みについて理解を深める。3学期は農業について学習する中で、農業問題や食料問題の複雑化について理解し、その対策の困難さと解決に向けた糸口として、SDGsにみられるような国際的な取り組みが不可欠であることを理解する。	1・2・9・ 10・11・ 13・15・ 17
数学	数学Ⅰ、A、Ⅱの応用問題において、協働して問題解決を図り、目標を達成するためのプロセスを経験する。	17
化学基礎	"化学反応の量的関係と環境問題の考察 ①日本の天然ガス消費による二酸化炭素の排出量 ②二酸化炭素濃度の増加により炭酸カルシウムを骨格とする海の生物に与える影響	13・14
保健	感染症について（現代の感染症、感染症の予防、性感染症・エイズとその予防）	3
英語	ELEMENT English Communication I Lesson 3 Contributing to Our Planet, Further Reading I Toward Sustainable Development Goals	6, 7, 8, 11, 12, 14, 15
家庭	持続可能な食生活～エコクッキングを取り入れた献立作成と調理～	2・3・12・ 13・14・15
情報	持続可能な開発目標に至るためのプロセスについて、解決のためのさまざまなツールやアルゴリズムについて学ぶ。また問題解決の過程で必要となる、調査・データ分析、プログラミングの最適な利用方法を体験する。	4・9・17